



Music Dialogue Duo Project
オーディション募集要項
主催：一般社団法人 Music Dialogue

I. 概要

1) オーディションの意義

アンサンブルの最小編成である「二重奏 Duo」を、室内楽としてどう演奏するべきでしょうか。問題提起の一環として、Music Dialogue はアンサンブルの原点に立ち戻り、二重奏曲を探求する「デュオ・プロジェクト」を始動させ、オーディションを開催いたします。

デュオを構成する二つの楽器の組み合わせは様々ですが、室内楽を通じて「対話 (Dialogue)」する機会を提供してきた Music Dialogue のオーディションでは、意図的に二つの楽器を対等に扱う二重奏のレパートリーに限定。個人技ではなくアンサンブルとしてのパフォーマンスを審査いたします。

このオーディションは、参加者のなかで相対的な優劣をつけるためのものではありません。真摯な追求姿勢を持つ演奏芸術家を目指すために必要な、秀でた音楽性、演奏技術、演出力は勿論のこと、自分の演奏に個性を持たせる表現力や、将来性を感じさせる発想力を持った若い演奏家たちを見出し、Music Dialogue という、“研究・研鑽の場”を提供することを目的としています。

2) 審査対象となる楽器編成

「ヴァイオリンとピアノ」「ヴィオラとピアノ」「チェロとピアノ」のいずれか。

3) 演奏曲目

- ・ 二つの楽器が対等に扱われた作品（例：「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ」など）の中から、「1798 年以前に出生した作曲家による 1 曲」と「1799 年以降に出生した作曲家による 1 曲」を選択し、2 曲で計 50～60 分のプログラムを用意する。
- ・ 「第一次予選」「第二次予選」「本選」は、すべて同一の曲目で審査される。
- ・ 曲目提出後の変更は認めない。

4) 審査日程・内容

応募期間 2021 年 7 月 6 日（火）～8 月 6 日（金）

第一次予選

8 月 15 日（日）……………音源審査（開始日）

9 月 6 日（月）……………第一次予選 結果発表（メール通知）

課題 8 月 14 日までに書類審査を行い、その結果の通知をメールにて行う。その後、応募時に提出された動画をもとに審査が開始され、9 月 6 日に第一次予選の結果発表をメールで通知する。

第二次予選

10月20日（水）～21日（木） ティアラこうとう 小ホール【非公開】

10月21日（木）……………結果発表（メール通知）

課題 提出したプログラムの中から、審査委員が指定した30分前後のプログラムを演奏する。

本選

11月8日（月）13時30分 ティアラこうとう 小ホール【公開】

課題 第二次予選同様、審査員が指定した40分前後のプログラムを演奏する。結果発表は審査終了後の会場で行う。

5) 審査員〔*審査委員長〕

第一次・第二次予選：大山平一郎（ヴィオラ）*、Music Dialogue アーティスト審査委員

本選：大山平一郎（ヴィオラ）*、上田晴子（ピアノ）、竹澤恭子（ヴァイオリン）

6) 注意事項

- ① 参加承認後にメンバーの変更が生じた場合は、参加資格を失う。
- ② 第一予選を通過したオーディション参加者は、第二次予選、本選にあたり審査委員から指導を受けてはならない。
- ③ 第二次予選および本選で使用するピアノはベヒシュタイン B210型（C.BECHSTEIN B210）、調律のピッチは442Hzで用意する。
- ④ 審査員の判断で、複数の合格者が選ばれる可能性もある。
- ⑤ 審査結果については、いかなる者も異議不服を申し立てることができない。
- ⑥ このオーディションに参加するにあたっての旅費・宿泊料、並びにその他の費用に関しては、参加者本人が負担する。

7) 合格者特典

- ・ オーディション本選審査員（上田晴子、大山平一郎、竹澤恭子）によるコーチングと、共演機会の提供
- ・ Music Dialogue が主催する室内楽コンサート（Duo Project コンサート、Discovery Series）への出演

※ Duo Project コンサートは2022年度にHakuju Hallで開催の予定。演奏会に向けて、2022年2月以降に3回程度のコーチングを合格者の予定に合わせて調整。

II. 申込方法

1) 応募資格

各々の奏者が日本国籍、もしくは日本在住であり、応募締切時点で18才以上満32歳以下であること

2) 応募の際に提出するもの

- ① 申込書：WEB サイトからダウンロードして記入し、PDF ファイルとしてメールに添付（全〇頁）
- ② プロフィール写真：JPEG, PNG ファイルなどをメールに添付
- ③ 第一次予選曲目を以下の注意事項に従って録画。YouTube にアップロード（限定公開を推奨）して、その URL と演目を申込書に記入すること。

注意事項

- ・1 台の固定カメラで撮影し、デュオの両名が楽器と共に常時映っていること。
- ・楽章内での編集は認められない。曲間と楽章間のカットは認める。それ以外の編集は、映像・音声ともに認めない。
- ・アップロードされた動画の解像度は、480p（854x480/DVD と同程度）よりも高いことが望ましい。

- ④ 身分証明書：応募者それぞれの名前、生年月日を証明する公的書類の写し（パスポート、運転免許証、健康保険証、住民票など）を PDF や JPEG ファイルなどでメールに添付
- ⑤ 推薦状：各々の奏者に対し、1 通ずつの推薦状（それぞれ別の人物であること）。ただし応募者が送付するのではなく、署名した推薦者自身が直接 Music Dialogue の事務所（〒153-0062 東京都目黒区三田 2-15-10 Music Dialogue 事務局 デュオプロジェクト係 宛）に郵送すること。応募者が送付したものや、開封されたものは無効となる。

※推薦状以外の提出物は郵送ではなく、メール送付（yamazaki@music-dialogue.org 山崎奈玲子 宛）すること。

※送付された書類・資料は、いかなる理由があっても返却しない。

3) 参加料

2 万円（税込）※デュオとして

- ① 申込を受理した方に通知する案内に従って、納入期間内（通知から 10 日以内）に参加料を指定の口座へ振り込むこと。
- ② 振り込み手数料は参加者で負担すること。
- ③ 自然災害など、やむを得ない事情で本事業が中止となった場合、参加料は返還される（※振り込み手数料を除く）。

4) 応募締切

2021年8月6日（金）23:59まで

推薦状の締切は8月6日（金）当日消印まで

一般社団法人 Music Dialogue（住所：〒153-0062 東京都目黒区三田 2-15-10）

お問い合わせ先：yamazaki@music-dialogue.org（山崎奈玲子 宛）